

明和町住宅用火災警報器 共同購入実施

明和町女性消防隊

明和町で住宅用火災警報器の共同購入が開始されました。後期として新里・入ヶ谷・矢島・大佐貴地区で行われ、110個ご購入して頂きました。令和5年度は中谷・梅原・川俣・須賀・大輪地区となります。共同購入は、明和町女性消防隊と販売業者による警報器の受け渡しや、館林地区消防組合明和消防署職員による、設置取扱説明、取付サポートが実施され、防火に対する意識の向上を図っていただきました。



管内における建物火災のうち住宅火災が約6割を占めていることから、館林地区消防組合の事業として、火災予防重点行政区又は希望行政区に「住宅防火モデル地区」として防火目標を定め、集中的に効果的な防火対策を展開することで地域住民の防火意識の高揚を図り、住宅火災による死傷者及び火災等による被害を軽減することを目的として実施するものです。